



「サヤ様、ひよつとして
こういうマンっほいの
のがお好みなんですか？」

「普段はあんなに強気で高圧的なのに
尻叩かれてイッちゃうんですか？」

「サヤ様は戦いでは無能ですけど
こっちの才能はありますね？」

「自称最強退魔士なのに
こんなに簡単にイッちゃうんですか？」

退魔士サヤ FINAL

サヤさまが
消息を絶つてから
もう一か月

昭善さまだけでも
発見されて
良かったです

ああ
私は何とか
妖魔のアジトから
逃げ出すことに
成功してな…

その件に関しては
いろいろと
迷惑をかけたな

お詫びとっては
なんだが…

今日は
特別な宴を
用意してある

さあ
宴の会場は
この中だ

開
キイイ…

みんな
存分に楽しんでくれ



!!?

RIMSON



サヤさま…？

……
これは…？



……！



これはこれは
昭善さま

悪趣味ですなあ…

ハハハ…



フフフ…
これは私が
連れてきた
サヤさまに
よく似た遊女だ

今日はこの女を
サヤさまに
見立てて

みんなで
楽しい宴を
しようではないか

退魔士サヤ

ファイナル







おおっ…
エロい…

それにしても
似てるよな…
もしかして本人じゃ…？

いや…
さすがにあの女
霊力が一般人レベルだから
それはないだろ

まあ
マスクしてるから
似てるように
見えるだけか？



ん…！

さあ
サヤさま
大ピンチですね
フフフ…

昭善め！

ん…

毛汁
毛汁

さ
わ
っ



かつての部下たちを
呼んでくるなんて……!

よりによって



他の人間を
使っていくとは
言っていたが



よりによって
部下たちの前で
こんな屈辱的な……!

ほらほら
サヤさま
どうですか？

このお尻なんか
とくに
感じるのでしょうか？

さっ

さっ

妖魔たちに
淫水でヌルヌルされて
ものすごい感度
に
されてしまった

お尻撫でだけで
絶頂に達しちゃうん
ですよ？

すごい敏感だな
あの女…

尻を撫でられただけで
ビクビクしてるぞ？

そうとう
スケベな体質
なんじゃないか？

くそっ！

こんな状況で…！

お尻に恥を…！

やめろッ！

ダメだ…！

毎日のように
イカされすぎて
体が慣らされて…！

ズ♡
ズ♡

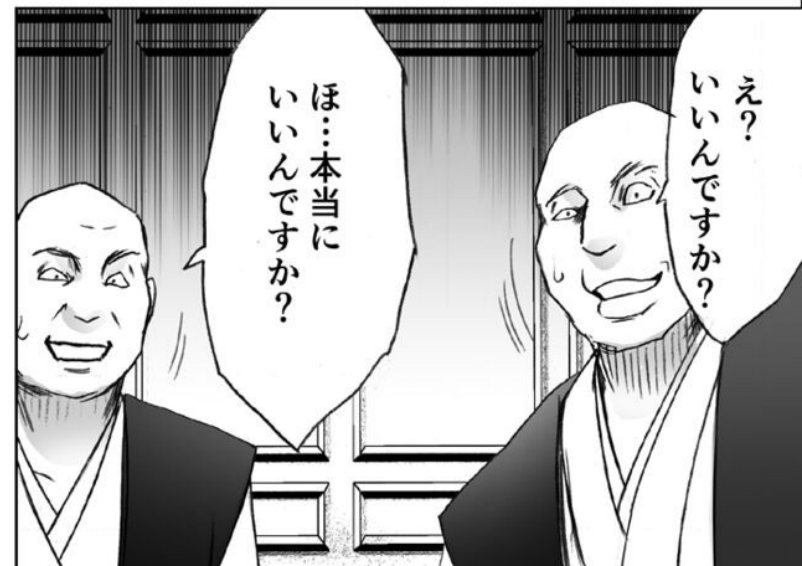
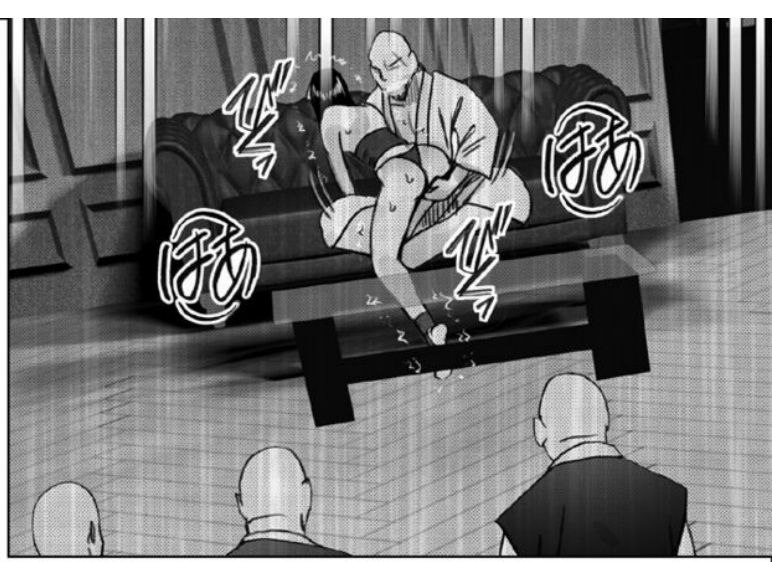
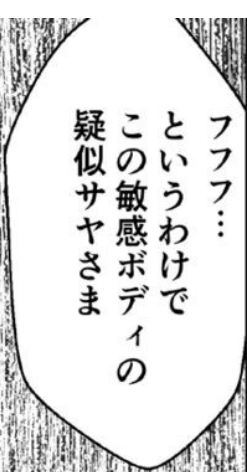
ズ♡
ズ♡

どんなに
抵抗しようとしても

ズンズンズン

当たり前のように
イカされてしまう……!!





いやだ……!!

やめろ!

やめろっ!

こんな無能な部下たちに……!!





おお…
すごい感度だ

んんんんん!!!

妖魔との戦いでは
何の役にも立たなかつたくせに…!!



触るな!
貴様ら!

これ以上は
絶対に
許さないぞ…!!



こんなに
屈辱的な状況なのに!!

これ以上ないというほどの
屈辱なのに!

ホンモノの
サヤさまは
乳首いじったら
どんな反応するのかな?

700
700

700
700

快感が
こみあげてきて!

止められない!!





もつともつと
やってやれ

フフフ
大丈夫だ
遠慮することはない



おお...?
イッた?

イッたぞ...
サヤさまが...

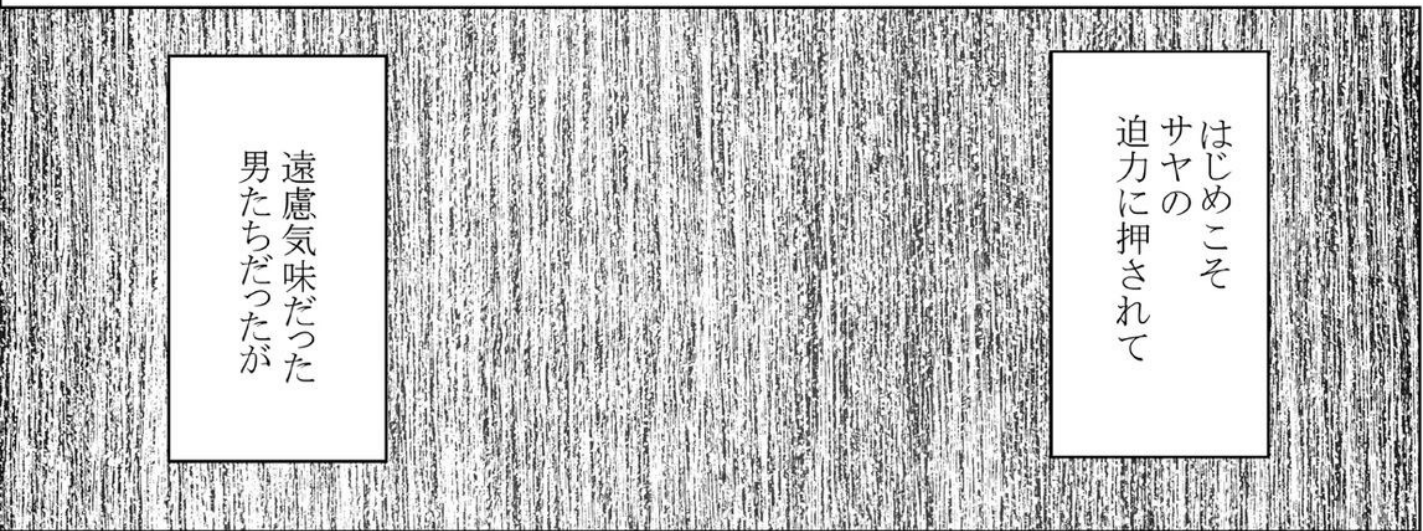
ほあ

ほあ



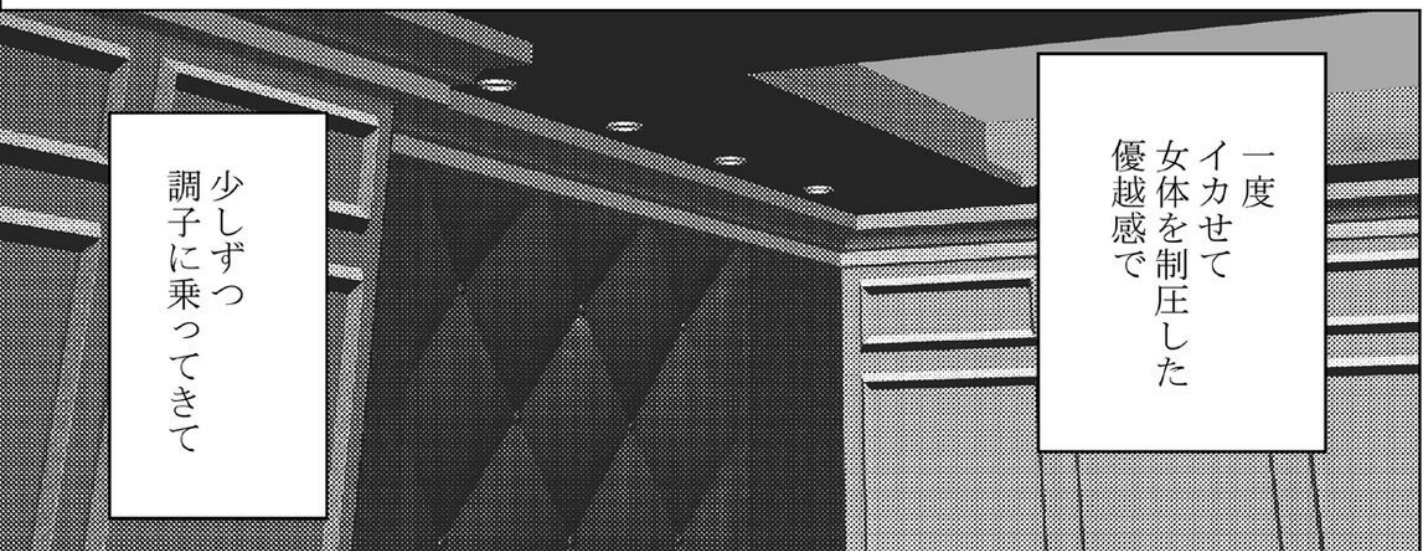
ほあ

ほあ



はじめこそ
サヤの
迫力に押されて

遠慮気味だった
男たちだったが



一度
イカせて
女体を制圧した
優越感で

少しずつ
調子に乗ってきて

どこを触っても
感じちゃいますね
サヤママ

そこから
何度もイカせて
いくうちに

責め方も大胆に
卑猥になつていき…

淫水を
浴びてるから
仕方ないんですかね？
ふふふ…



天花寺サヤを
犯している『プレイ』を

ほらほら
サヤさま
どうしたんですか？

こんなので
イッチャうんですか？

存分に
愉しむようになっていき…

こんなので
イッてたら
次期退魔士協会
会長になんて
なれませんかよ

NO NO

NO NO

本来であれば
絶対に手を出すことなど
許されない

こうやって押さえつけて
触ってたら
尻だけで
無限にイッチャいますね

ほらほら
サヤさま
大ピンチですよ？

さや

さや

さや

実力も家柄も
格上のサヤを

さや

自称最強退魔士なのに
こんな簡単に
イッチャうんですか？

さや

好き放題
弄んでいるという

異様な高揚感で

僕らみたいな
才能ない
下級退魔士の手で
イカされちゃうんですか？

フフフ...





男たちの性欲は
昂り続けて…

昭善さま
もう我慢できませんよ

入れちゃダメ
なんですか？

フフフ
そうだな
では
今から30分間で

サヤさまを
一番キモチよく
した一人だけ
挿入していいことに
するか



おおっ！

ふ…ふざけるな！

そんなこと…！

よーし
めちやくちや
イカせてあげますよ
サヤさま

くそっ！

こんな
ふざけたこと…！

こんな奴らに
犯されるなんて
…！

意地でも
阻止してやる！

ここですか？
サヤさまが
キモチいいところは？

これ以上
一度もイッたり
するものか！





これ以上は…!!

サヤさま
我慢しようとなんて
しないでくださいよ

どうせ
イクんですから

ズンズン

こんな男たちの
手でなど…!!



サヤ

ヒヒ

イク
わけが…!!

サヤ



ダメだ！

イクツッ！
イクツッ…！

サッ
サッ

サッ

サッ



何もできず

こんなに
イカされて…！

このままでは…！

本当に私は…！

保たなければ！

天花寺サヤとしての
威厳を…！





私は天花寺サヤ...!!

クンクン

退魔士協会会長に
なるはずの...!!

グワッ

グワッ



誰が挿入する
権利を獲得するか
決めましょうか

どうですか？
サヤさま



フフフ

さて
時間になりましたが



誰が一番
うまかったですか？

誰の手が
一番キモチよかったですか？

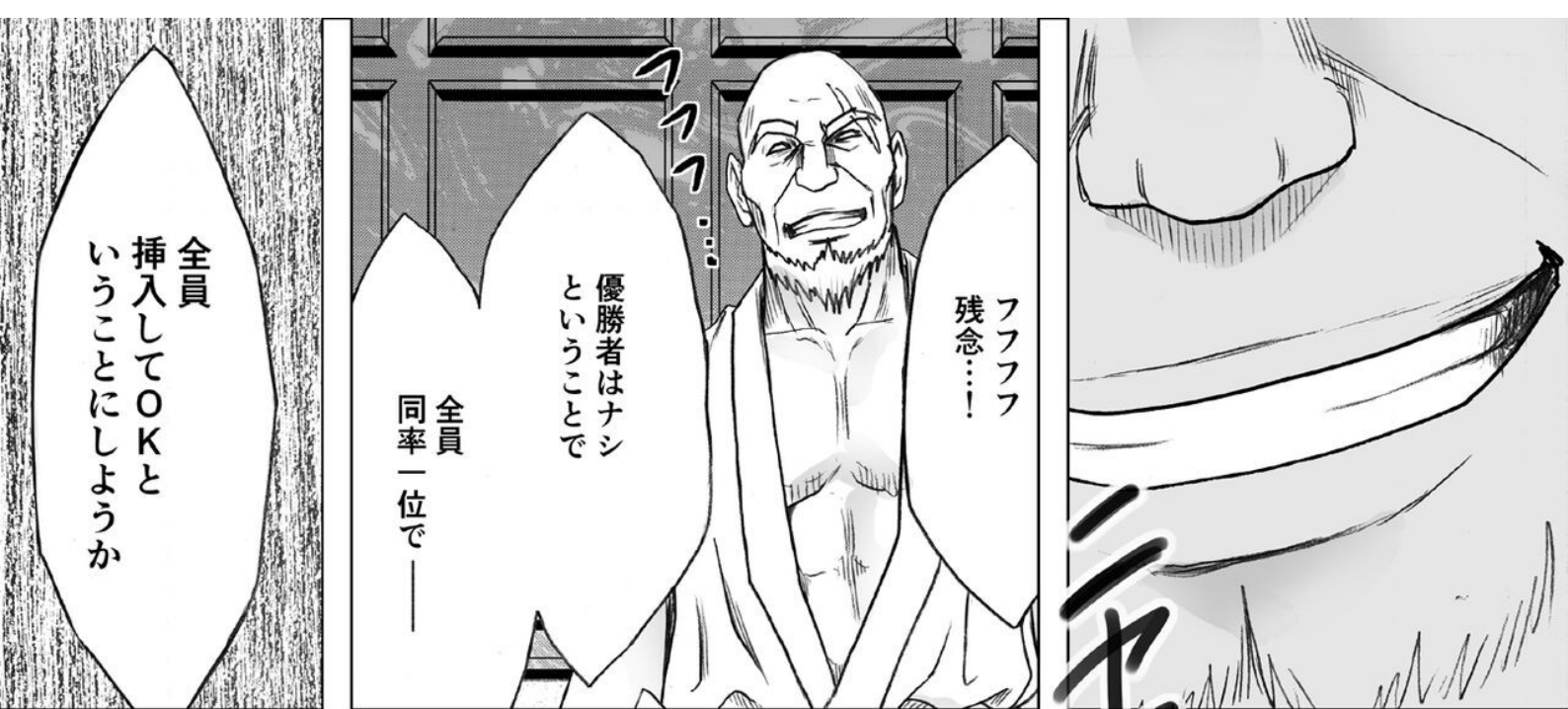


……ッ！

全然…
気持ちよくななどないッ！

あ

あ



全員
挿入してOKと
いうことにしようか

フフフ
残念…！

優勝者はナシ
ということだ

全員
同率一位で—

ニヤァ



おお！

ま…待て！

そんな！

やっ…！

ハッ

ハッ

この私が!

こんな下級退魔士の男にまで……!

どうしてこんなことば……!

もじり
こじなってしまったら

私が天花寺サヤであることを
隠し通すしか……!

答



あれ？サヤさま
マスク苦しそう
ですね

はずして
あげましょうか？

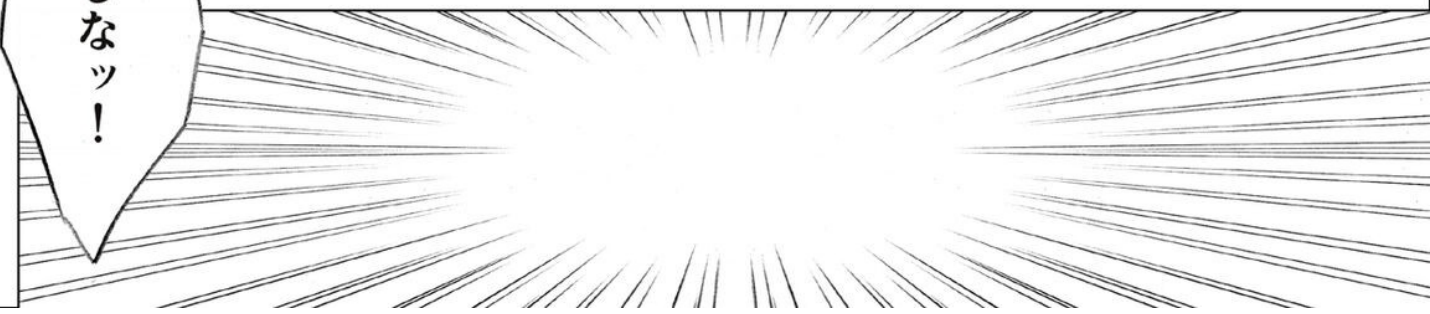
ニヤニヤ



ま…待て！

や…やめろ！

見るなッ！





.....!



おおっ!

似てるぞー!?

マスクの下の顔も
サヤさま
そっくりじゃないか!?

もしかして
ホンモノ?

ハハハ!



ムウー！

まあ本物のサヤさまも
これくらい従順だったら
かわいいんですけどね〜

血統がいいってだけで
いつも
偉そうにしてて
ムカつくんですよね〜

そうそう
実力もそんなでも
ないくせに
威張ってて…

ニヤヤ

グッ
グッ

グッ

ズン
ズン



ムウー！

ムウ様やルリラ様とかと
比べたら
全然弱いくせに

態度と尻だけ
でかいんですよね〜

くそっ！

ハハハ

ん
ん

ムウ
ムウ

もはや
本物のサヤだと
気付かれているか
どうか…

サヤには
確認する
術もなく

そのまま
男たちに
代わる代わる犯され…





バックから
犯されながら
尻撫でするのが
そんなにイイんですか？

ニヤニヤ
ヘンタイですね

体を弄ばれるという
屈辱だけでなく

サヤさま
戦いでは無能ですけど
コッチの才能は
ありますね



日頃溜まっていた
鬱憤をぶつけられる
言葉責めで
二重の屈辱を受け…

そんな
ヘンタイの
サヤ様には

おしり叩きの
おしおきが
必要ですね

ズッ





おっ!

尻叩いたら
イッた

サヤさま
ひよっとして
こういうマゾっぽいのが
お好みなんですか?

普段はあんなに
強気で高圧的なのに

尻叩かれて
イッちゃうんですか?



あのサヤ様が
尻叩かれて
感じるなんて
そんな
変態なわけ
ないだろう?

もう一回
叩いて
確かめて
みようか

ダメだ……！
これは……！

体の芯まで
響いてきて……！

うわっ
イッてる

このニセモノ
サヤ様は
マジで
DMの変態だ！

グキョ

グキョ

ハッ



まあ
ホンモノの
サヤさまも

ドMなんじゃ
ないかって
思うけどな

ああオレも
そう思う

ニヤニヤ

フッフ...



なんかいつつも
ボディラインを強調した
エロい服着て
戦ってたしな

ああ
ホントあれ
エロいよな

オレらに
見られて
喜んでたんじゃ
ねえの？

ほら
尻を叩いて
オシオキしてやれ

ズッ
ズッ



ダメだ！

ああ…！！



バツ

バツ

バツ

バツ

バツ



頭があかしくなる！

たいした実力も
ないくせに
偉そうにして
ごめんなさいって
言ってくださ〜い

バツ

バツ

たいした実力も
ないくせに
偉そうにして
ごめんなさいって
言ってくださいい

尻叩かれて
潮吹いてる
クソ雑魚マ●コの
くせに
偉そうにしたら
ダメでしょ？

こんな言葉を
浴びせられながら
イカされ続けてたら

頭があかしくなる！

もう
自分が

分からなく
なる！





フフフ
何を言っている？

そんなことはないぞ

本物のサヤさまは
とてもとても
高貴なお方だ

尻を撫でられただけで
カラダをビクビクさせて
イキまくったり



こんなふうに入られるに
イヤらしい声をあげて
悦ぶような
下品な女ではない

そうですよね？
サヤさま？

ズッ

ヤッ

グッ





私は...!

私は...!

110

私はもう……!

もともと
敏感なお尻が
チ●ポをねじ込まれると
さらに敏感に
なってしまうんですね
サヤさま



ああ……！ ダメー！

キレキレ

クンクン

クンクン

クンクン

クンクン

クンクン

これでは
お仕置きの
お尻スパッキングも
ご褒美みたいにな
ってしまいますねえ



体中
気持ち良すぎて……!

もう何も
考えられない……!

ズンズンズン



ズン♡

ズン♡

ズン♡

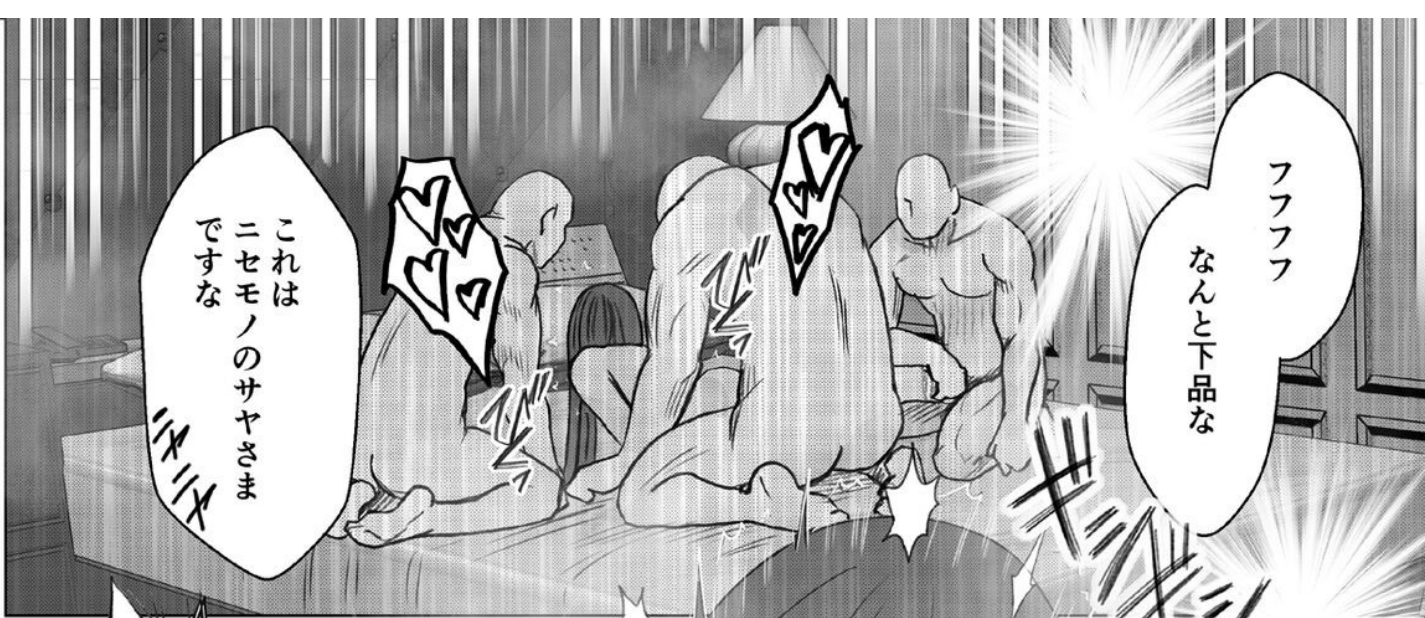
ズン♡

ズン♡

グン♡

グン♡



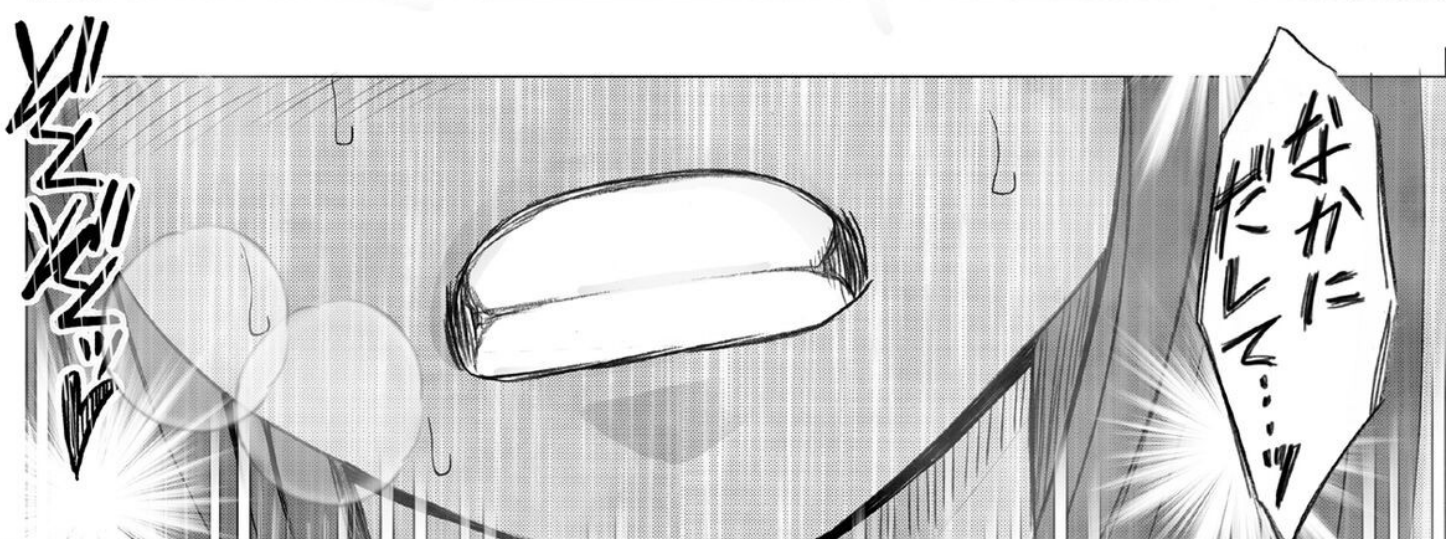


これは
ニセモノのサヤを
ますな
ハハハ

フフフフ
なんと下品な



どうですか
このまま中に
出して欲しいですか？



なかには
たれて……



フフフフ

目が覚めたようだね

力は元に戻しておいてあげたよ

本当はもう少し時間がかかるはずだったけど特別サービスだ

あの男から残りの霊力をしぼり取っておいたから

キミは
貴重な存在
だからね

私は
キミみたいなコが
大好きなんだ

せっかく面白いコを
見つけたのに

完全に壊れちゃうと
遊べなくなっちゃうからね



今回はこれで
終わりだよ

お疲れさま

ゆっくり休んで
またムダに
プライドを積み上げてきてよ



そしたら
また

遊んで
あげるから♪



.....

あとがき

退魔士サヤのシリーズは今回で一区切りです。

ただサヤというキャラクターは今後も何らかの形で退魔士カグヤシリーズやクリムゾン妖魔大戦に登場すると思いますし、単発のちょっとしたストーリーはまた描くかもしれません。

サヤというキャラクターはカグヤとはまた違った血統が良く とにかくプライドの高いキャラクターを描いてみようということで生まれたキャラクターです。退魔士カグヤ本編のほうで「前フリ」をすることでわりとしっかりとした尺の「前フリ」をすることができました。

あと お尻に着目したキャラクターにしたかったのでそこもちゃんと描けたので良かったです。ただもうすこし胸はスリムな感じにしたほうが個性がでたかもしれませんね。